令和６年度　登米市立登米小学校　コミュニティ・スクール全体構想

地域とともにある学校　　「みんなで育てる登米っ子」プロジェクト

学校教育目標	豊かな心と学ぶ意欲を持ち続け、たくましく生きる子供の育成		
目指す登米っ子	よく考える子供	明るく思いやりのある子供	健康でたくましい子供
数値目標 ※ABCDの4段階評価 ※AB評価：AとBの合計	授業がよく分かると答える児童をAB評価９０％以上（うちA評価50%以上）にする。	学級や友達のことを考えて行動していると答える児童をAB評価９０％以上（うちA評価５０％以上）にする。	外遊びや運動を楽しんで行っていると答える児童をAB評価９０％以上（うちA評価７０％以上）にする。
	自分から進んで元気よく挨拶していると答える児童をAB評価９５％以上（うちA評価７０％以上）にする。		
学 校	学び合いを通して、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。	人との関わりを大切にさせ、思いやりの心を育てる。	外遊びの推奨するとともに、体育科の授業や業前運動の充実を図る。
	地域の環境や教育力を活用した教育活動を展開する。		
家 庭	子供の学習内容に関心を持ち声を掛ける。	人と関わるための礼儀や規範意識を大切にさせる。	「早寝・早起き・朝ご飯」など、基本的な生活習慣を身に付けさせる。 できるだけ徒歩や自転車での登下校をさせる。
	地域の行事に積極的に参加する。		
地 域	積極的に声を掛けたり挨拶したりする。	地域行事などで子供と関わる。	学校支援の活動に参加する。